

3 【教務運営構想】

校訓 高い知性 うるわしい人格 たゆまぬ勤労

学校教育目標 「知性・人格・勤労を尊び、自律と貢献の志を持つ生徒の育成」
 ～ さわやか十中プライド～

【ミッション】(自校の使命)
 持続可能な三次のひとづくりを担う。(SDGs 人材の育成)

【ビジョン】(自校の将来像)(目指す学校像)
 地域・保護者等と連携協働し、地域をフィールドとした教育活動を展開することにより、
 他者と協働して、より良い三次を創造する人材を育てる。

学校経営の重点

- 生徒の自信と意欲を高める。【一生懸命・思いやり】
- 落ち着いて生活できる環境をつくる。<居場所づくり>
- 基本的な生活習慣を確立する。

校務運営の重点

- 学校経営目標を徹底し、PDC Aサイクルを機能させた学校運営を行う。
- 教務主任の指導助言をもとに各主任主事を中心とした組織的な効率ある学校運営を進める。
- トップダウンとボトムアップで組織を活性化させる。
- 情報公開を積極的に行い、中立と公開を基本とした学校運営を進める。
- 生徒に要求することは教職員も取り組む。(丁寧な対話と指導)

教務運営の基本方針

- 校長を中心とした学校運営体制の中で、教務に関する職務を遂行し、円滑な校務運営を進める。
- 学校教育目標の具現化を図り、特色ある学校づくりのために企画立案に努める。
- 学習指導要領を遵守し、授業時数の確保に努め確かな学力の定着を図る。
- 各分掌・学年との連絡調整を行い、校務運営の効率化を図る。

具体的な取組

校長を中心とした組織的な学校運営	教育課程の編成と管理	授業研究の推進と授業改善	基礎・基本の定着と学力の向上
<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理職への報連相を徹底し、常に学校の現状と課題について共通認識をもつように努める。 ○ 学校教育目標の具現化を図る。 ○ 各分掌・学年に年間を見通した指導助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に基づいた適切な教育課程を編成する。 ○ 実施授業時数と内容を確認し、適正な授業時数を確実に確保する。 ○ 定期的に教育課程に関する諸帳簿を点検し、適正な実施を図るとともに適切な指導助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究部と連携し、授業研究を計画し、全校での授業改善に取り組む。 ○ 学習規律や授業の進め方・ノート指導等の基本を統一し、わかる授業づくりに努める。 ○ 各授業の状況を把握し、個別の指導助言を行う。 ○ 成果と課題を明らかにし、改善の視点を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種の学力検査を実施し、検査結果の分析を行い、改善の方向性を明らかにする。 ○ 評価の研修を行い、指導と評価の一体化を図る。 ○ 家庭と連携し、家庭学習の定着への取組を推進する。 ○ 補習を定期的に行い、生徒の実態を明確にし、授業改善等につなげる。

○キャリア教育の充実 ○読書活動の充実 ○ホームページの充実と情報の発信